



防犯対策電話録音機 無料モニター募集!

令和8年3月末の岐阜県内の特殊詐欺の発生件数は、256件
被害額は15億7,901万円です。

多発する特殊詐欺対策として、岐阜県警察では、「防犯対策電話録音機」を無料で貸し出しています。期間中にアンケートにご協力いただだけで利用可能ですので、これを機にぜひ利用してみませんか。

申し込み・問い合わせは大垣警察署生活安全課までご連絡をお願いします。



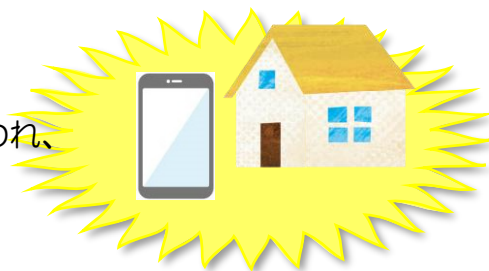
※令和8年3月末の発生状況からSNS型投資詐欺・ロマンス詐欺も特殊詐欺として計上しています。

スマートフォンが送られてくる 詐欺の手口が横行



① 警察官や検事、郵便局員を名乗る者から「マネーロンダリングに巻き込まれている」「金の調査をする必要がある」などと電話がかかってくる

② 「携帯を送るので、それを使ってください」などと言われ、自宅にスマートフォンが送られてくる。



③ 送られてきたスマートフォンを使うよう指示され、「お金を振り込むように」「お金を屋外（自宅ポスト、車の下など）に置いておくように」などと指示され、現金や貴金属をだまし取られる事案が発生しています。

自転車「青切符制度」を 悪用した詐欺にご注意!

全国的に、自転車の交通違反を口実に現金をだまし取る手口の詐欺が発生しています。特に、通学などで自転車を利用する機会が多い学生や若年層の被害が多くなっています。



警察官が取り締まりの場で反則金を徴収することはありません。その場で現金を要求したり、即時支払いを迫ったりするのは、すべて詐欺です。



ネットトラブルにならないために

進学、進級を機にスマホを持たせる家庭も多いのではないのでしょうか。便利な反面、犯罪に巻き込まれる機会も多くなってしまいます。被害者や加害者にならないために、日頃から、家庭でコミュニケーションをとり、子どもにインターネットの危険性を教えることや、一緒に家庭のルールを作ることが大切です。



オンラインゲームをきっかけにアカウント情報（IDやパスワード）をゲーム仲間に教えてしまったことで、ゲーム内のアイテムを取られたり、勝手にお金を使われてしまう危険があります。

またオンライン上で知り合った人とゲームをしているときは、個人情報の取り扱いにも注意が必要です。「詐欺」「誘い出し」「自撮り」の被害にあわないよう年齢に応じた工夫が必要です。



SNSの投稿をきっかけに、ストーカー行為や犯罪に巻き込まれる危険があります。他のアカウントやSNSの内容を組み合わせるとその人の行動が分かかってしまいます。

投稿している全ての情報や写真の背景などから居住地などが特定されたり、リアルタイム投稿は、位置の特定や待ち伏せなどの被害にあう可能性があり注意が必要です。

